【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日:4月~12月までの実績)

提出都道府県名 山梨県 政令指定都市名 取組市町村名甲府市 取 称|"夏休み親子イベント 学んで減らそう!食品ロス"イベント開催による食育の啓発 組 の名 施 時 実 期 8月19日 組 甲府市環境部と甲府市教育委員会との共同で実施する「平成29年度 学校給食の実 取 内 容 施に伴い発生する廃棄物の3R促進モデル事業」の一環として、給食の残食調べの実施 と傾向を分析し、「環境教育と食育」を推進するため夏休みを利用して、親子イベントを 開催しました。 給食支援員の取組みの紹介、学校給食を通じての食の啓発、ゴミ分別ゲームによる 食品ロスに関わる啓発を行い、食の環境や環境を意識した食育の推進を図りました。 甲府市環境部 減量課 甲府市教育委員会 学事課 【主 催】

【会 場】 甲府市役所 市民活動室

【内容】

《第1部》

①給食の食べ残しを減らすための給食支援員の取組みについて 甲府市の3校において給食の食べ残しの量の違い、給食を 食べる様子の違いを調査し分析しました。

【参加者】 市内小学校に通う児童(2年生~6年生)28名とその保護者20名

分析の結果をもとに今年度の目標を立て、さまざまな取組みを行います。

- ②給食残菜の堆肥化について 平成「29年4月より4校分の生ゴミを回収して、生ゴミの 堆肥化を実施しています。
- ③給食を通じて伝えたい内容について 食育推進計画の取組みのひとつであり、給食を通じて 伝えたいこと、家庭で取組む食育について啓発しました。

A Received

《第2部》

④ゴミ分別ゲーム

親子で、実際にペットボトルやビン、使い捨てカイロ、ヤクルト容器などを、ゴミの種類ごとに用意したかごに分別して入れてもらい、合っているかどうか検証するゲームや磁石の付いた釣竿で空き缶釣りをしてもらい、スチール缶とアルミ缶の見分け方の指導を行いました。

また、新聞コンポストを使用した生ゴミの堆肥化について 周知し、残食を減らし環境にやさしい食生活が実践できる よう啓発を行い、環境教育を推進しました。



【様式3】

食育の日の取組

(毎月19日:4月~12月までの実績)

提出都道府県名 山梨県 政令指定都市名

取組市町村名|富士吉田市

取 称 小中学校における学校給食での食育活動 組 の 名

施 肼 期 実 通年

組 容 取 内

【給食アピール】

目的

- ・食を通し、国や地域を学び、異文化を理解します。
- ・噛むことや栄養の意味を伝え、食べることの意味を伝えます。 内容
- ・給食委員会の児童が毎月各学級にアピールへ行きます。
- ・食材の知識や役割、食事のマナーや完食することを アピールします。
- その日の献立をアピールします。



毎月「味巡り給食」で紹介される国々の食文化や食材、日本と の違いなどを給食担当教員が調べ、全学年が理解できる内容 にまとめ、給食の時間に給食委員会が全校に放送しています。 4月フランス料理・5月イタリア料理・6月アメリカ料理 7月タイ料理・8.9月中国料理・10月メキシコ料理

11月ドイツ料理・12月ロシア料理



食に関心をもたせることを目的として、給食センターから毎月 配布される給食便りを生徒に読ませ、食に関する知識を理解 させる取り組みを行なっています。

4月・・・学校給食を通して学ぶこと

5月・・・食物アレルギーの理解

6月・・・家庭でできる食育

7月・・・夏の食生活

9月・・・生活リズムを整えること

防災の日に合わせた食の備えについて

10月・・・食欲の秋について

11月・・・勤労感謝の日ついて

【食に関する校内放送・指導】

「行事食」や「地域食」をテーマに、給食委員会が中心となり、 校内放送を通して、啓発活動を行なうとともに、食間中に学級 担任からも話をして、食に関する関心意欲を高める指導を行 なっています。







